

2021年11月11日

各 位

上場会社名 山喜株式会社
 代表者 代表取締役社長 白崎 雅郎
 (コード番号 3598)
 問合せ先責任者 管理部門長 中田 一裕
 (TEL 06-6764-2211)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2021年8月11日に公表いたしました通期業績予想及び未定としておりました配当予想を、下記の通りといたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	5,081	△427	△340	△347	△24.49
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	5,943	△486	△418	△427	△30.15

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,200	50	50	20	1.41
今回修正予想(B)	10,300	△730	△650	△670	△47.29
増減額(B-A)	△1,900	△780	△700	△690	
増減率(%)	△15.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	10,333	△1,293	△1,206	△1,491	△105.30

修正の理由

2022年3月期第2四半期連結累計期間につきましては、新型コロナウイルス変異株の拡大による感染者の増加、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の延長により、消費マインドの低迷や店頭イベント・催事の中止、時短営業の影響も重なり、売上高が50億81百万円(前年同期は59億43百万円)となる見込みであります。仕入抑制等による商品の保管料・運送料等の物流費の削減や、百貨店・量販店の販売契約社員の雇用見直し等による人件費削減の対策に取り組みましたが、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、売上高減少の影響を受け、営業損失4億27百万円、経常損失3億40百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失3億47百万円となる見込みであります。

通期の業績見通しにつきましては、ワクチン接種の効果もあり感染者減少が期待されるものの、第2四半期連結累計期間における売上高減少の影響は大きく、また第3四半期以降も消費マインドの改善による店頭売上の回復には今しばらく時間がかかり、厳しい状況が継続すると想定されるため、連結業績予想を修正するものであります。

また、11月1日に公表いたしました、事業構造改革の実施により特別損失が発生する予定ですが、現時点では諸費用が未確定のため、業績予想には織り込んでおりません。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2021年8月11日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

当社は、株主様に対する利益還元を経営の重要政策と位置付けており、今後も安定的な利益還元を継続していくことを基本方針としております。

2022年3月期の配当につきましては、未定としておりましたが、業績予想を総合的に勘案致しました結果、株主様には大変申し訳ございませんが無配とさせていただきます。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上